

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		必要に応じて、面談室や事務室も開放しています。また、屋外活動を取り入れるなどの工夫もしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			制度上より多く、職員を配置しています。今後も、職員の資質・専門性の向上に努めていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		入り口はスロープになっています。トイレにも手すりを設置しています。必要に応じて検討していきますが、借家のため大掛かりな改修工事ができないのが現状です。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			PDCAサイクルを繰り返すことで継続的に業務を改善する意識を高められるよう職員間での日々の情報共有を大切にしています。毎週1回のミーティングでは、意見交換と振り返りの時間を設けていますが、改善や対策・次回に繋ぐことが課題だと感じています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者アンケートを年1回実施しています。今後も定期的を実施し、保護者の方からのご意見等に真摯に向き合い、よりよい支援に繋がれるよう努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎年3月にホームページにて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今年度も実施していません。必要に応じて実施を検討します。
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンライン研修やアーカイブで残る研修が増えたことで参加しやすい状況となり、学び多き1年となりました。今後も、積極的に研修に参加し、職員全体で資質の向上が図れるよう努めていきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか		○		今年度も、コロナ禍ということで、保護者の方とのコミュニケーション不足を痛感しています。安心・安全を第一に考え、電話でのモニタリングが中心となってしまいましたが、やはり直接お会いしたいと考えています。また、子どもたちにも同席してもらうことで、子どもたちの思い・願いに寄り添ったよりよい支援に繋がると考えています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	標準化されたアセスメントツールについては使用していませんが、日々の行動観察や記録を基に、適応行動等の状況を把握しています。事業所内で、子どもたちの力を過小・過大評価してしまわないように、外部での発達検査の結果などを活用しながら支援しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の予定表を基に、活動内容の企画を、その日の担当職員が作成し、細かい内容は全職員で確認・検討した上で決定しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			様々なプログラムを提供できるように心掛けています。しかし、繰り返すことで活動の見通しが持ちやすくなり、積み重ねることで安心し・自信を持って活動に参加できるようになっていく子どもたちの姿を一番大切にしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日は短い時間でできる活動(課題)を、土曜日・祝日・長期休暇は、公共施設の利用・社会体験・余暇活動など、子どもたちに無理のかからない範囲で、ねらいを持った活動内容を取り入れ、子ども一人ひとりの様子を見ながら、状況に合わせた支援をしています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子ども一人ひとりの状況に応じて、個別活動(個別対応)と集団活動での支援内容を、具体的に個別支援計画に記載し作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日の流れや活動(支援)内容を全職員で共有できるよう、決められた時間に利用児童・職員の人員配置等の確認も含め、打ち合わせを行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎に出る職員がいる為、全職員参加での打ち合わせ時間を設けることが難しいので、常勤職員が記録に残し、翌日の打ち合わせや毎週のミーティング等で共有しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			一人ひとりの個別支援計画を職員間で共有・把握し、できるだけ計画に沿った記録を細かく残せるようにしています。また、気になる事はその日のうちに職員間で共有し、ミーティング等で取り上げ、改善に繋がれるようにしています。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		○		コロナ禍で遅れが生じることもありましたが、定期的にモニタリングを行い、新たなニーズ・課題設定や継続した支援を行っています。また、ケース会議を行い、見直しの必要性があると判断した場合は、保護者の方と話し合い・計画を見直すことで、よりよい支援ができるよう心掛けています。	

	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		複数組み合わせさせた支援は行っています。中でも、子どもたちの社会生活や体験の範囲が豊かになるような活動を取り入れることを大切にしています。
関係機関や保護者と連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		担当者会議には、管理者が出席しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		必要に応じて連携を図り、サービス担当者会議にも参加させていただきました。しかし、こちらから積極的に連携を図らせていただいた件があまりに少なく、コロナ禍を意識し過ぎてしまい、今年度は保護者様を通じてのやりとりが中心となってしまったことを深く反省しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制をととのえているか			現在該当児童の利用がありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		相談支援員の方からの情報が主になっています。保護者の方から依頼があった場合だけでなく、必要に応じて積極的に連携を図り、情報共有・相互理解に努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		保護者の方の同意を得た上で、円滑に情報共有や引き継ぎを行います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		専門機関の方との連携を積極的に深め、連絡協議会などに加盟し、研修会に積極的に参加しています。また、頻繁に電話での指導助言も受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	公共の場での交流は見られますが、明確に設定した活動は今年度も行っていません。子どもたちにとって、どのような機会を設けることが適切・必要であるのか慎重に検討していきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		児童発達支援事業連絡協議会・福山地区放課後等デイサービス連絡協議会・福山市障がい者総合支援協議会(発達支援部会)に積極的に参加しています。職員への周知にも努めています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	短時間ではありますが、状況を伝えられるよう心掛けています。時間に限りがある為、連絡ノートでのやり取りや、送迎時の情報共有・共通理解が不足している現状が今年度もあったかと思えます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	ペアレント・トレーニングの研修には参加していますが、実施していません。保護者支援の大切さを実感し、保護者の方が話したくなる(相談したくなる)、保護者の方の想い・願いに寄り添える支援者でありたいです。
保護者へ説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に重要事項説明書を用いて、運営規程と利用者負担額等についての丁寧な説明を心掛けています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○	傾聴する姿勢を大切に、定期的・その時々で時間を設けています。専門的な知識・技術が十分とは言えないので、ご相談に適切に応じられるよう、今後も職員の専門性を高めていく必要があると感じています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度も、コロナ禍ということで実施できない状況でした。何を優先し大切にしていかが今後の課題だと感じています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○	契約時に苦情に関する窓口を案内しています。また、玄関に苦情解決の仕組みの概要図を掲示しています。苦情があった場合は、真摯に受け止め対応するよう心掛け、職員間での共有・改善に努めています。対応が適切であるかどうかは、受け手の保護者の方の判断だと考えています。今後も、迅速かつ丁寧で適切な対応ができるよう努めていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○	毎月の活動予定表を保護者の方へ配布しています。また、子どもたちの様子を撮影したものを定期的に保護者の方に送信しています。ブログは随時更新しています。
	35	個人情報に十分注意しているか		○	契約時に個人情報の取り扱いについて説明し、承諾いただいています。職員には個人情報保護規定の周知徹底し、個人情報の書類は、全て鍵付き書庫で保管・パソコンはパスワード管理をしています。廃棄書類は全てシュレッダーで処理しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○	子どもたち一人ひとりに寄り添い、特性に合わせた配慮を心掛け、意思の疎通を図っています。活動内容によっては、子どもたちが過ごしやすいように、視覚支援や情報を小分けにして伝えています。今後もわかりやすさをつくることで、安心感や楽しさに繋げていきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	事業所に招待するには狭いので、この地域で豊かな生活が送れるよう、地域のイベントや清掃活動に参加していきたいと考えていましたが、コロナ禍で実施できていません。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを策定し、職員間に周知しています。保護者の方いつでも閲覧できるよう、玄関に各マニュアルのファイルを設置・ホームページに掲載しています。

非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年3回、子どもたち全員が参加できるよう、1週間かけて訓練を行い、非常災害や不審者等に対応できるように取り組んでいます。地域の消防署職員の指導による避難訓練を行うことはできませんでしたが、コロナが落ち着き次第、顔が見える関係性を築いていけるよう努めます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		毎年、外部研修に参加した職員が、内部研修を行っています。今年度は、協議会主催の研修に全職員で参加し、意識を高めることができました。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○	個別支援計画には記載していませんが、子どもたちの尊厳と主体性を尊重し、拘束を安易に正当化することのないよう、緊急やむを得ず身体拘束を行うことに関する説明と同意書を作成し、契約時、全保護者の方への丁寧な説明を心掛け、了解を得た上で署名捺印をお願いしています。緊急やむを得ず身体拘束を行った場合は、保護者の方への報告と説明を徹底しています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時、保護者の方に食物アレルギーの有無・医師からの指示の確認を行った上で、一覧表を作成し、職員全員で把握しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例ノートを作成・記入し、情報は職員間で共有しています。解決に向けての話し合いの時間も設け、再発防止に努めています。

保護者向け放課後等デイサービス事業所アンケートの集計結果

2021年度 OHANA

保護者数(児童数) 51名 回収数 46名 割合 90%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	未回答	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	36	8	2		・動きも体も大きくなっていくので、活動によっては狭くなるのかなと思います。 ・もしかしら、子どもたちが大きくなってきているので狭い?のではと思う。 ・屋内だけでなく、土曜日などは屋外での活動も充実しています。 ・室内は狭いかなと思いますが、屋外でキッズヨガをしたり、工夫されているのいいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	44	2			・電話がつながりにくい時があり、緊急時が心配です。 ・子どもたちのことをよく理解してくださり適切です。 ・信頼しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	35	9	1	1	・予算もあるかわからないですが、そろそろ床のウレタンマットが買い替え時のような気がする。 ・わからない。 ・必要でない気がしています。 ・特に危険な場所もなく、安全に配慮してもらっている。 ・スロープがあるので、危ない時はスロープを利用しています。
	【改善内容・目標】 今後も室内だけでなく、屋外での活動も継続していきます。例年ご指摘いただいている通り、体を動かすにはスペース的に活動に限られる場面もあり、子どもたちの成長を考えると十分とは言えないので、来年度から新しく3店舗目となる事業所を立ち上げ、高学年を中心(低学年も大歓迎)に移動をお願いしています。 ・電話の繋がりにくさに関しましては、大変ご心配をおかけしました。室内の活動内容によっては着信音が聞こえにくいことがあるので、活動している部屋に子機を置くよう徹底します。また、屋外活動を中心に行っていることもあり、支援中は電話が繋がりにくくなっているのも現状です。不在時は、社用携帯を持ち出すことも徹底していくので、緊急時のご連絡はそちらにかけていただくと助かります。 ・床のマットは定期的に洗って交換している状態ではありますが、捲れる部分も多くなってきている為、来年度に向けて張り替えを検討しています。					
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	45			1	・とても丁寧で心のこもったサービス計画をつくっていただき、有難く嬉しいです。 ・子どもや親の希望も叶えてくださり、我が子が一番楽しみにしている場所でもあります。 ・子どもの現状をしっかり観察して、この子には何が必要か、目標をたててくださって家とも連携してもらっています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	45	1			・室内外共に楽しいプログラムで、季節を感じる。製作も素敵です。夏休みならではのプログラムも有難かったです。 ・特に土曜日の活動は充実していて、親子共に大満足です。 ・メリハリのあるカリキュラムだと思います。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	10	21	10	5	・わからない。 ・きょうだい児を含めた活動があったらいいと思う。 ・屋外(公園など)では、そういった機会もあるのだと思います。 ・コロナ禍の為、ないのかな?と思っています。 ・コロナ禍なので難しいと思います。 ・支援学級のお兄ちゃんにも可愛がってもらっています。 ・必要性が全くわからないので求めています。
	【改善内容・目標】 ・活動の振り返りを日々行い、繰り返し・積み重ねていく活動も大切にしています。コロナ禍であっても工夫しながら、子どもたちが楽しみを持って社会と関わることができる魅力あるプログラムを提供していきます。 ・公園などの公共の場に行く事はありますが、今年度も交流の機会を設定していないのが現状です。子どもたちの状況や情勢に合わせて、少しずつ交流する機会を設けていけるよう今後も慎重に検討していきます。					
保護者への 説明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	46				・モニタリングなど、対面の時も電話であっても、きちんと説明されています。 ・わかりやすく丁寧です。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	43	3			・事前に説明があったので連絡帳の記入がない日に関しては理解はしていますが、送迎時のスタッフさんによって対応に違いがあるように感じています。 ・週1回利用、コロナ禍のため、あまりこちらから発信できていない。トイレに関してやあそびの中で数を覚えられるような工夫をお願いできたら助かります。 ・送迎時、お便り(連絡帳)、電話などで常に共通理解できています。 ・家庭からの伝達も連絡帳でやりとりし、直接その日の様子もしっかり教えてもらっています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	45	1			・相談には、いつも乗ってくださるし、助言いただいて助かっています。 ・いろんなことを教えていただき、助言してもらっています。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	23	14	3	・保護者の方との接点がないので…(いいえ)。 ・コロナ禍のため、よくわかりません。 ・コロナ禍なので、むずかしいと思います。 ・コロナで難しいですね。 ・コロナ禍なので、無理だと思います。 ・コロナ禍なので、仕方ないです。 ・コロナ禍なので“会”自体少ない世の中です…そもそも。 ・コロナ禍なので配慮してくださっていました。 ・コロナ禍で難しい所もありますが、通常は夏祭りなど楽しんでいます。 ・来年こそはできるといいなと思います。

等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	44	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情は言ったことはないと思いますが、もし何かあったらきつとすぐに対応して下さると思います。</li> <li>・苦情がないのでわかりませんが、コロナ関係の対応をみると安心してしています。</li> <li>・どんなことでもすぐに連絡して下さり、懸命に対応して下さっていて、信頼しています。</li> </ul>
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	43	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフさんによって差があると思います。</li> <li>・細かく教えてもらっています。(お話してもらっています)</li> <li>・いつも、連絡帳や送迎時に情報共有しています。</li> </ul>
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	43	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・常にいろいろな情報、結果を配信されています。</li> <li>・ブログには愛情たっぷりのコメントもつけてもらい、たくさん笑顔やチャレンジする姿を発信してもらっています！！</li> </ul>
	14	個人情報に十分注意しているか	45		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きちんとされています。</li> </ul>
	<p><b>【改善内容・目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、どの職員であっても、日頃の活動内容や気付きを、必ずお伝えできるよう努めていきます。</li> <li>・残念ながら、今年もコロナの影響で開催できませんでした。来年度はコロナを理由にせず、コロナ禍でも工夫しながら保護者様同士が交流できる場・学び合いの場・親子で参加できる活動の場をご提供できたらと考えていますが、健康・安心・安全が第一だとも考えています。保護者様のご意見も参考にさせていただきながら進めていきます。</li> <li>・苦情があった場合は、保護者様のご意見に耳を傾け、迅速かつ丁寧な対応ができるよう努めていきます。些細なことでも、お声掛けください。</li> <li>・どの職員も置き去りにならないよう、研修の機会を増やす等、職員全体の質の向上を図ります。</li> <li>・HPの更新時・自己評価結果の公表時等の際には、必ずお知らせさせていただいていますが、お知らせの仕方を工夫することで、保護者の皆様に様々な情報をお届けできるよう努めていきます。</li> </ul>					
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	45	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時などのマニュアルの説明もされている。</li> <li>・コロナ対策も大変だと思いますが、配慮してもらっています。</li> </ul>
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	45	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練の時など、保護者への連絡・説明もあり安心です。</li> <li>・してもらってました！！</li> <li>・よくやってもらえている。何度してもらっているので安心してしています。</li> </ul>
	<p><b>【改善内容・目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全マニュアルを事業所内に設置・ホームページに掲載しています。昨年より、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策についてもホームページに掲載しています。ご一読ください。</li> <li>・年3回、1週間を通して避難訓練・火災訓練・防犯訓練等を行っています。全利用児童が訓練に定期的に参加し、保護者様への災害時テストメール配信の練習も重ねています。保護者の皆様に安心していただけるよう訓練時の様子はブログに掲載するよう心掛けていきます。</li> </ul>					
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	44	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・OHANAが大好きすぎます♡</li> <li>・友だちや先生方との繋がりを本当に楽しみにしていると思います。</li> <li>・「おはな」「おはないく？」とほぼ毎日言って、楽しみでいっぱいな様子です♡</li> <li>・確実に他事業所よりは楽しみにしている。</li> <li>・我が子は、土曜日の活動が終わると「金曜はOHANA♡」ともう次回を心待ちにする程大好きです。</li> <li>・土曜日は特にルンルンで行っているように感じます。</li> <li>・土曜日はいろんな所へ連れて行ってくれるので楽しみです。</li> <li>・学校に行っても「OHANAいくん」と毎日言っています。大好きな場所で、親としても嬉しく思います。自分の居場所だと感じているようです。</li> </ul>
	18	事業所の支援に満足しているか	45	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も子どもの気持ちに寄り添ってあげてください。ムチャぶりが激しいと思いますがよろしく願います。</li> <li>・コロナ禍であっても、屋外活動をしてもらっているのがありがたい。</li> <li>・OHANAしか知らないが、紹介してもらったママ友に感謝している。OHANAに出逢わなかったら途方に暮れていたと思う。</li> <li>・信頼した管理者のもとに子どもを全力で預けています。何も文句はないし、完璧。このまま繋がっていたい。</li> <li>・通常利用だけでなく、利用できない時の在宅支援も本当にありがたかったです。</li> <li>・心のこもった優しい先生方、大変ありがたく、大満足です。</li> <li>・子も親も、OHANAの先生方が大好きでとても満足しています。活動内容も素晴らしいです。</li> <li>・ことばにならない想いも受け止めてくださること、丁寧に支援して下さることが本当にありがたいです。</li> <li>・いろんな所、体験をさせてもらえ、大満足です♡</li> </ul>
	<p><b>【改善内容・目標】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「大すき」「大満足」という多数のご意見と、多くの♡マークをありがとうございます。子どもたちの成長と共に、職員も成長させていただいていることに日々感謝しています。更なる質の向上・愛し愛されるOHANAを目指し、確かな支援と豊かな心が持てる研修に職員全員で参加できる機会を設けていきます。</li> <li>・在宅支援ではコロナ禍で自粛を余儀なくされた子どもたち・保護者様に少しでも笑顔をお届けできるよう、ひとりひとりの子どもたちの姿を思い浮かべながら心を込めて準備しています。精一杯寄り添った支援をお届けできるよう努めていきます。</li> <li>・「自分らしく過ごせる大切な場所」「安心して自己選択・自己決定できる場所」だと、ひとりひとりの子どもに感じてもらえるよう、これからも職員一同全力で子どもたちと“あそび”、子どもたちを“支えて”いきます。そして、ひとりひとりの子どもたち・保護者の皆様に満足していただけるような事業所を目指します。</li> </ul>					

---

『今年度もお忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございました。貴重なご意見を参考にさせていただきながら、来年度も保護者の皆様と一緒に、子どもたちの成長を応援させていただきたいです。残念ながら、今年度もコロナによる暮らしの変化に戸惑い、OHANAらしさを活かすことができないままの1年となりました。コロナ禍であっても学童期の“今”は一度限りです。たくさんの心温まる嬉しいご意見を励みに、コロナ疲れに負けず、子どもたちの心躍る豊かな体験を積極的に取り入れていくOHANAでありたいです。ご要望等ございましたら、どうぞ遠慮なくお問い合わせください。今後ともよろしく願いいたします。』